

**製品名: BHMT (14A16) ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe07556**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:500
分子量	45kDa

**抗原情報**

遺伝子名	BHMT
別名	BHMT; BHMT1; HEL S 61p;
遺伝子 ID	635.0
SwissProt ID	Q93088
免疫原	ヒト BHMT の合成ペプチド

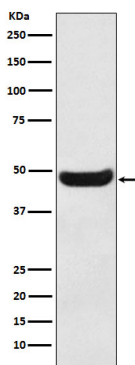
**背景**

ホモシステイン代謝の調節に関与する。ベタインとホモシステインをそれぞれジメチルグリシンとメチオニンに変換する。この反応はコリンの不可逆酸化にも必要である。ホモシステイン代謝の調節に関与する。ベタインとホモシステインをそれぞれジメチルグリシンとメチオニンに変換する。この反応はコリンの不可逆酸化にも必要である。

## 研究分野

シグナル伝達; アミノ酸; 代謝; 経路とプロセス; 代謝シグナル伝達経路; アミノ酸代謝

## 画像データ



ヒト胎児腎臓溶解物中の BHMT 発現のウェスタン ブロット分析。